

EVENT

2023年度「学校説明会&体験授業」日程

「0年生プログラム」の日程はホームページよりご確認ください。

学校説明会&体験授業

4月	29日(土)祝	8月	19日(土)	26日(土)		
5月	13日(土)	27日(土)	9月	23日(土)祝		
6月	3日(土)	17日(土)	10月	7日(土)	21日(土)	
7月	1日(土)	15日(土)	29日(土)	11月	11日(土)	18日(土)

「学校説明会&体験授業」は
ホームページよりお申込みください。

個別相談も受付中!



※日程は変更になる場合がございます。
※出願に関する詳細・条件は、募集要項をご確認ください。

ACCESS

アクセス

地下鉄「北大路駅」(北大路バスターミナル)より

市バス204系統循環銀閣寺方面「北大路バスターミナル」(地下鉄北大路駅)乗車、
「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車

京阪「出町柳駅」より

市バス上終町3系統上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前行「出町柳前」乗車、
「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車

京阪「出町柳駅」より叡山電車へ乗り換え、叡山電車「茶山・京都芸術大学駅」下車後、徒歩約10分

阪急「河原町駅」より


市バス5系統岩倉行「四条河原町」乗車、「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車

市バス上終町3系統上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前行「四条河原町」乗車、
「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車



ええかげん、
変わりたいわ。





ええかげん、
変わりたいわ。

「いいかげん、変わりたいです」

この一言は、本校を受験したひとりの生徒が、
つぶやいた言葉です。

なりたい自分を見つけたい。

もっとチャレンジしたい。

わたしにはきっとできるはず。

これまでとは違う自分らしい自分へ

未来への一步を踏み出そうとしているあなたのために、

京都芸術大学附属高等学校は

新しい時代に、新しい「普通科」の学びを届けます。

始めよう ワクワクする明日を

新しい大学入試に直結する 「新普通科」のカリキュラム

今、大学入試改革で求められているのは「学力の3要素」。一律・一斉に知識を詰め込むだけでなく、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させた学びが求められています。

本校では、さまざまな授業形態やプログラムで生徒一人ひとりに適した学びを深められるカリキュラムを導入しています。

[1・2年生]

	月	火	水	木	金
1					
2	普通科目授業	社会デザイン演習	普通科目授業	個別学習	普通科目授業
3					
4	昼休憩				
5	普通科目演習		普通科目演習		普通科目演習
6		自主活動		自主活動	
7					
8					

[3年生]

	月	火	水	木	金
1	進路獲得活動				
2	進路獲得活動				
3	進路獲得活動				
4	昼休憩				
5	選択科目授業		選択科目授業		選択科目授業
6		必修科目授業		必修科目授業	
7					必修科目授業
8					

教育の特長① 個別最適な学習システム

本校ではICTとプリント教材を併用して、中学の復習から大学入試レベルまでの学力習得を目指します。生徒の特性や進度、学習到達度に応じて柔軟な教材提供・設定を実現。教材の「個別化」「個性化」により生徒一人ひとりに最適化された学習を行います。



教育の特長② 協働的に学習する探究型学習

さまざまなプログラムで対話形式の授業を導入しています。対話によって生徒は自分の知識や考えを言語化。これにより学習成果のさらなる定着を図ります。また、仲間の意見や評価を聞いて理解することで新たな気づきや自身の成長を実感することができ、学びに対する意欲が向上します。



Pick up 授業 社会デザイン演習

毎週ミッションが提示され、情報収集、課題分析、仮説構築、検証、アウトプットにチームで取り組む問題解決・課題探究型の学習活動です。プロジェクト型学習のすすめ方のトレーニングを積みながら、ビジネスアイデアコンテストの参加など多彩な取り組みを行います。

AI、IoTなどの技術革新の加速、ライフスタイルの多様化。

社会の激しい変化に対応できる人材を育成するため、文科省は学校教育における資質・能力となる学力の3要素を定義。学校教育は今、「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」といった主体的・対話的で深い学びが重視されています。

学力の3要素

- 基礎的な知識と技能
- 自己表現に必要な思考力・判断力・表現力
- 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

文部科学省HP https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/index.htm

「学力」と「人間力」を身につける本校の教育で、自ら学びに向かう力と将来のキャリアへの意欲を育成します。

「学力の3要素」の習得を基本とし、

社会を生きる上で必要な人間力[コミュニケーション力・協働力・発想力]を身につける3年間。

自分の未来を自分らしく、10年後もいきいきと社会に参画できる力を育みます。

学力の3要素



本校の教育で育む人間力



「学力」と「人間力」の育成

大学入試改革に対応

MESSAGE

校長 鈴木克治

新しい時代に挑戦する本学の「対話型教育」

AI、DX時代と言われるSociety5.0の社会において、生活様式や仕事環境は大きく変化しています。正解が1つではない多様な世の中で子どもたちが身につけるべき力、これからの社会で求められる力は「創造性(Creativity)」です。これまでの学校教育において、知識の習得は「記憶と反復」、そのスコアのみを学力としてきました。しかし、これからは学んだことを自分なりに考え、意見を持ち、表現できることが重要となります。本校では、芸術教育を日々の教科学習に取り入れることで、この「創造性(Creativity)」を育みます。そして、他者の話に耳を傾けること(他者理解)、自分を表現すること(自己表現)で深まるコミュニケーションを発端とし、他者と協働しながら読解力や言語表現力を高めていくことで、現在の大学入試改革に対応し、必要とされる「学力の3要素」の獲得につなげていきます。京都芸術大学附属高等学校では、一人ひとりに寄り添いながら「学力」と「人間力」の育成を目指します。





01
Change myself
自分のペースに合った
自由な学習環境だから
やりたい勉強に
集中することができた。

林 留加さん
3年

先生は受験勉強の強い味方

この学校は、授業があっても、丸一日あるのではなく午前中だけなので、自分のやりたいことに時間を使うことができます。1・2年生のときは、授業で出されるレポートに取り組んだりテスト勉強をする程度だったのですが、行きたい大学が決まってからは、暇さえあれば空いている時間にひたすら受験勉強をするようになりました。受験勉強は主に自宅で学習アプリや通信講座を活用し、わからないところが出てきたら、学校に行って先生に教えてもらうようにしました。どの先生もすごく親身になって教えてくれて、解き方を解説するだけでなく、関連した問題や類似問題を探してくれて、丁寧に教えてくれました。先生にサポートしてもらいながらコツコツと受験勉強をがんばった甲斐があって、志望していた大学の国文学科に無事合格することができました。国文学科を選

んだのは、小さい頃から本が好きだったからです。大学で司書資格を取って、ずっと憧れていた図書館の司書の仕事か、何かしら本に携わる職業に就きたいなと思っています。

周りを気にせず積極的に話す

高校に入学するまでの私は、周りの目を気にして、みんなに早く馴染まなきゃとプレッシャーをいつも感じていました。しかし、ここの生徒はみんな個性的で、「人は人、自分は自分。」という考え方が多く、そのおかげで私自身も周りにどう思われているかなんて悩まなくなりました。また、この学校では先生が教科書に沿って説明するのを、ただ黙って聞いているような授業は一つもありません。みんなでディスカッションする対話型の授業がほとんどなので、発言することが当たり前になり、コミュニケーション力がすごく



Focus 進路に合わせて組み立てるカリキュラム

本校では、1年間で30単位程度を取得する単位制のカリキュラムを導入しています。

■ 必修科目 ■ 選択科目

文系大学を志望する生徒のカリキュラム例

本校の学習は、一般的な大学入試や総合型選抜入試などに対応したカリキュラムとなっています。「読解力」「言語表現力」を高めるため国語力などを3年間かけてしっかりと学習できます。さらに、幅広く進路を考えるうえでの英語力向上にも取り組む3年間の履修計画となっています。

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年生	国語基礎	現代の国語	歴史総合	地理総合	数学基礎	数学I	科学と人間生活	英語基礎	英語コミュニケーションI	体育I	保健I	美術I	工芸I	総合I																
2年生	言語文化	文学国語	世界史探究	公共	数学A	生物基礎	英語コミュニケーションII	美術II	体育II	保健II	家庭基礎	総合II																		
3年生	国語表現	日本史探究	英語コミュニケーションIII	体育III	情報I	総合III	総合IV	進路獲得活動																						

その他の大学を志望する生徒のカリキュラム例

大学入学共通テストの受験を想定し、2年生では数学Aや英語コミュニケーションなどを履修します。先生たちに相談しながら2年生までに希望大学の学部を決定し、それに合わせて3年生の履修登録を行います。単位制なので自分の進路希望に合わせた科目選択を先生たちと一緒に考えられるのでとても安心できます。

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年生	国語基礎	現代の国語	歴史総合	地理総合	数学基礎	数学I	科学と人間生活	英語基礎	英語コミュニケーション	体育I	保健I	美術I	工芸I	総合I																
2年生	言語文化	文学国語	世界史探究	公共	数学A	化学基礎/地学基礎	生物基礎	英語コミュニケーションII	体育II	保健II	家庭基礎	総合II																		
3年生	国語表現	日本史探究	数学II/化学/生物/英語コミュニケーションIII	論理・表現I	体育III	情報I	総合III	進路獲得活動																						

専門的な大学や専門学校を目指す生徒のカリキュラム例

全ての授業で対話型学習を取り入れている本校では、思考力・判断力・表現力が身に付きます。多くの学校では同時に学べない美術と工芸、プロフェッショナル科目を通して芸術大学の授業を体験することもできます。2年生では芸術について広く深い知識を得られます。

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年生	国語基礎	現代の国語	歴史総合	地理総合	数学基礎	数学I	科学と人間生活	英語基礎	英語コミュニケーション	体育I	保健I	美術I	工芸I	総合I																
2年生	言語文化	文学国語	世界史探究	公共	生物基礎	美術II	工芸II	体育II	保健II	家庭基礎	総合II	プロフェッショナル科目																		
3年生	国語表現	日本史探究	美術III	工芸III	体育III	情報I	総合III	総合IV	進路獲得活動																					

鍛えられます。周りの生徒の話聞くことはもちろんですが、自分の考えを積極的に伝えたり、日々の受験勉強の中でわからないことがあれば、気軽に先生に聞きに行くようになりました。

「学習したい」魅力的な授業

先生方は、私たち生徒が関心を持って学習できるように、どの授業もすごく工夫してくださっています。ディスカッションのテーマも話し合ってみたくなるような興味深いものが多かったですし、答えを導き出す方法も、一方的に先生から教えら

れるのではなく、生徒同士が話し合っただけで考えるようなものになっていました。受験に直接関係のない授業内容であっても、授業の中でさらに詳しく知りたいと興味が湧き、自ら学びたいと思う気持ちになります。以前は、勉強に対して、「苦手だな」「つまらないな」というネガティブな感情を抱きがちだったのですが、この学校で学ぶ中で、「面白そうだな」「もっと考えてみたいな」と、前向きに考えられるようになったと思います。卒業後も、前向きに新しいことにチャレンジしてみたいです。



山口 3年
爽生さん

進路相談で大学進学を決意

学校に通いつつ自分の時間も有効活用したいと考え、京都に住む祖父母の家から通えるこの学校に入学を決めました。入学してみると、想像していた学校生活とはずいぶん違って、自分で履修する科目を決めたりいろんな人とグループワークをしたりすることに最初は戸惑いもありました。髪型や服装も自由でみんな個性的で驚きましたが、学校全体が和気あいあいとした雰囲気なのがとてもいいなと思いました。学校での授業や課題は真剣に取り組む、空いている時間は自分の好きなことに熱中したりスーパーマーケットでアルバイトをしたりしました。3年生からは9月までアルバイトを続けつつ、できるだけ受験勉強に専念しました。大学受験を決めたのは、3年生初めの進路相談です。この学校は先生との距離も近く、どの先生も生徒一人ひとりの学習状況

などを把握していて、進路の相談にも真剣に向き合ってくれます。もともとは大学への進学を考えていなかったのですが、先生と話しているうちに、大学でやりたいことを見つけたいと思うようになり、受験を決意しました。

受験勉強は学校で

大学受験という目標を決めてからは、空いている時間はひたすら勉強しました。塾には行かず、授業のない日や夏休みも学校に行って勉強しました。担任の先生も同じスペースで自分の仕事をしているので、勉強でわからないところを気軽に質問できます。その都度、先生が解き方などを説明してくれて何度も助けてもらいました。家だとそばに誰もいないので、つい怠けたりスマホを触ったりしてしまうけれど、学校は常に先生に見られている環境だったので、集中して勉強することが

できたと思います。先生とは、勉強の合間に将来のことなどいろんな話をしました。この学校に来るまで、先生と親しかった記憶はないのですが、ここでは先生が本当に親身になって会話をしてくれます。

いつも先生が応援してくれた

受験勉強は、結構大変でした。すごく勉強したのに、なかなか結果が出なかった時期が一番しんどかった。今思い返してみると、成長の途中だったのですが、当時はそんなことはわからなかった

ので、「今までやってきたことは全部意味がなかったんじゃないか」とまで考えたりしました。そんな時も担任の先生だけでなく、学校にいる先生方みんなが必ず支えてくれました。最後まで諦めずに受験勉強を続けられて、大学に合格できたのは先生方のおかげだと思います。2つの学部を受けてどちらも合格したのですが、社会の疑問や課題を探究してみたいと思い、現代社会学部に進学することにしました。大学では、いろいろなことに挑戦し、自分の得意なことや、将来やりたいことを見つけたいと考えています。



Pick up サロンで自習、わからないことがあればすぐ先生に聞ける!

生徒は校舎全体を自習スペースとして活用し、自発的に学習に取り組んでいます。特に2F職員室前にあるサロンはみんなの憩いの場でもあり、人気のある自習スペースです。職員室には常に先生がいる環境なので、わからないことがあればすぐに声をかけられるのがポイントです。また、授業外でも先生は親身になって生徒の学習をサポートします。放課後や授業の合間にマンツーマンで教えてもらいながら勉強している生徒もたくさんいます。



Focus 生徒一人ひとりにより沿った個別最適な進路指導

本校では3年間で「希望する進路・キャリアを思い描く」→「希望進路を決める」→「希望進路の実現」というステップで進路指導を行います。1年生では好きなことや得意なこと・将来の夢などについて考え、客観視することで、自分の特徴を活かすことができる職業分野や学校を調べます。2年生では、模試や入試対策講座で実力を測ったり、オープンキャンパスへの参加を通して自分の興味関心・実力・将来目標にマッチした学校を選びます。3年生では、入試の内容や傾向を十分調査・分析して試験対策に取り組み、入試に臨みます。また、生徒の個別の状況に合わせて、さまざまな進路支援も実施しています。



02 Change myself
諦めそうになったときも
先生が支えてくれた。
だからこそ
つかむことができた大学合格。

03 Change myself

仲間も、授業も、プライベートも、
すべてが刺激的で充実しています。

やりたいこと、全部叶えたい

対話型授業はすごく面白い。授業の中での先生の問いに、4・5人のグループで話し合って1つの答えを導き出すのですが、リーダーになって引っ張ってくれる人や、思いつかないような新しい意見を考える人がいたりして、毎回新しい発見があります。卒業後は大学に進学して、心理学が経済学を学びたいです。今も、休みの日に論文を調べ



たり関連するニュースを読んで自分なりに考えたりしています。心理学や経済学が進んでいる海外

への留学も考えています。映像表現部という同好会に入ってから始めたカメラも海外のいろんな場所に行って撮影し、今より上達させたいです。そして、いずれは培った経験を活かして友達と起業するつもりです。

2年
細川 宰佐さん



Focus Q 自分で選ぶ個別学習プログラム

「やってみる→わかる→もう一度やってみる」のステップで「できる」に到達することを目指します。自分の到達度に合わせて、自分のペースで取り組める3つのレベルの学習プログラムです。

- ベーシックレベル（基礎レベル）
- スタンダードレベル（高校標準レベル）
- チャレンジレベル（大学入試レベル）



04 Change myself

親しみやすい先生方と
自分のペースで
楽しく参加できる授業。



1年
工藤 真綿さん

今までとは違う、魅力的な授業

中学生の頃は、毎日学校に通い同じように授業を受ける、いわゆる普通の高校生活でいいのか疑問がありました。この学校のメリハリの効いた自由度の高い時間割を知り、私にぴったりだと思い入学を決めました。入学してみると、イメージ通りで、本当に居心地がいい。授業は中学の時とは全然違って、バラエティに富んでいて充実しています。その中でも特に印象的なのが、プロフェッショナル

科目です。実際にみんなで体験しながら専門的な話を聞くと、もともと興味のなかった内容でも知識が増えて、記憶に残り、「この学校の授業いいな」と思いました。グループ活動も最初は不安でしたが、苦手意識のあったコミュニケーション力が上がり、友達も増えました。卒業後はWEBデザインを学べる大学への進学を希望しています。授業の合間に受験勉強ができるのもこの学校の魅力です。



Focus Q プロフェッショナル科目

キャリア教育プログラムの一つで、大学や専門学校教員による出張授業を行っています。体験やリサーチを通して仕事への理解を深め、自分自身の学ぶことや働くことへの価値観を育みます。多様な分野の学びを通して、自身の興味の幅を広げ、進路選択への意識を高めることができます。

- | 開講される分野 | | |
|-------------|-----------|------------|
| ●美術工芸 | ●空間演出デザイン | ●アートプロデュース |
| ●マンガ | ●環境デザイン | ●こども芸術 |
| ●キャラクターデザイン | ●映画 | ●歴史遺産 |
| ●情報デザイン | ●舞台芸術 | ●芸術教養 |
| ●プロダクトデザイン | ●文芸表現 | ●デザイン総合 等 |

※受講登録者数により開講されない講座もあります。
※講座によっては隔年開講となる科目があります。





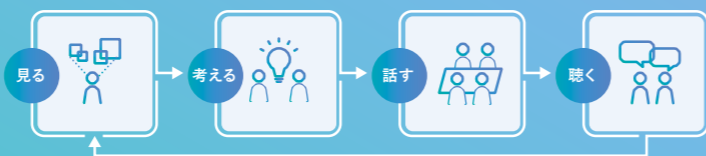
05 Change myself

今まではできなかったことも
グループ活動で積極的に。

Focus 対話型授業

本校の授業では、対話型授業などを通して、他者と意見や考えを交わすことで思考力・表現力を深めていきます。日々の学習で培った知識から自分の意見や考えを表現すること、周囲の意見に耳を傾けることで、新たな発想やアイデアを生み出します。大切なことは、他者の意見を踏まえて考えること。人と違う意見や見方があるからこそ、新たなアイデアや意見が生まれます。

新たなアイデアを作り出すサイクル



て、先生に何度も相談しています。その度に、受験についての情報提供やアドバイスを丁寧にしてくれるので、先生にはとても感謝しています。小説が好きなので、卒業後は文学について学べる大学に進み、将来は本に携わる仕事ができればいいなと思っています。

2年 上田 藍さん

自分の意見が言える話し合い

母に勧められて、学校説明会の体験授業に2回参加しました。それまでグループワーク的な授業はあまり経験がなかったので、新鮮だったのを覚えています。この学校のグループ活動のいいところは、一部のリーダーシップのある生徒の発言だけで話し合いがまとまるのではなく、まとめるために一人ひとりがちゃんと自分の意見を言うところです。私も積極的に活動に参加し、考える力や話す力がついたと思います。進路についてもすごく考えてい

2年 藤木 涼乃さん

生徒が主体的に取り組む学校

ここの生徒はみんな明るくて個性的。入学前は自分も変わっている方だと思っていたのですが、自分の意見を持つ個性的な人ばかりです。また、自分のことばかりではなく、人の考えや意見をちゃんと聞いて受け入れてもらえるので、自分を飾らずに過ごすことができます。学校も主体性を大事にする校風なので、履修科目は自分で考えて組みます。空いている時間に5歳からずっと続けているクラシックバレエのレッスンに通うなど、自分のやりたいことにも集中できます。文化祭や体育祭も企画・運営は生徒中心。文化祭では、同好会の

Pick up になりたい自分・夢の実現

「高校生活」と「自分の夢」の両立という選択。本校では多くの生徒たちが、「自分の夢」や「目標」と向き合いながら過ごしています。学校生活において個性を尊重する校風は、生徒たちの人間性を高めます。先生たちも自らの道を進んでいる生徒たちや、これから歩もうとしているみんなの頑張りを応援しています。



07 Change myself

誰一人
同じじゃないからこそ
自分らしく過ごせる。



06 Change myself

どんな意見や考えでも
先生や仲間が
受け止めてくれる。

1年 大野 幹太さん

みんなを笑顔にしたい

中学の授業のやり方に違和感があって学校は好きではありませんでした。ここでは、一つの問いに対してみんながいろんな意見を出し、どんな意見でもしっかりと聞いてくれて、授業がすごく楽しいです。先生も親身になって話を聞いてくれます。担任の先生は、進路や同好会活動について僕が悩んでいる時、一緒になって考えてくれる、とても頼りになる存在。同好会は、学校説明会の受付や生徒ブースで相談をしたり、新入生の集いや体育祭などの行事を企画・運営したりする学校創造同好会に入って

Pick up 同好会

「生徒一人ひとりが主体的に行動し、集団の中で他者理解を深め自己効力感を育む」ことを目的に、生徒たちの要望で発足します。継続的に活動するため、計画から日々の活動まで生徒主体で行うのが本校の同好会活動。いまや10グループを超える活動となっています。



います。将来は、人を笑顔にできる職業に就きたいと考えているので、その準備として、今は同好会活動でもっと学校の行事に貢献し、みんなに「学校が楽しい」と思ってもらえるように頑張りたいです。

Change and

08 Change and the future

京都芸術デザイン専門学校
インテリアデザインコース

原田 繭さん
2021年度卒業

自分の時間が作れたから
何事も前向きに取り組み
進む道を見つけられた。

授業を通して身につく対話力

高校選びをしていた時期に何度か説明会に参加し、一人ひとりの個性や希望を受け止めてくれる校風に惹かれ入学しました。この学校に通って良かったことの1つは、コミュニケーション力が身についたことです。対話型授業によって、いろんな人の考えに触れる楽しさも知ることができました。今通っている専門学校では、チームで課題に取り組む授業が多くあります。高校で身につけたコミュニケーション力が役立ち、よくリーダーを任されています。

時間をかけてじっくり考えた進路

自分の時間をたくさん作れたことも、この学校に通って良かったことです。コンビニでアルバイトをしていたのですが、貴重な社会経験ができました。また、進路を考える時間もしっかり作れました。進路を考える上では、大学の授業が受けられるプロフェッショナル科目も役に立ったと思います。いろいろ迷いましたが、今はインテリアデザインを学び、人を笑顔にする空間づくりに携わりたいと考えています。

高校時代のわたし

授業とレポートの毎日

高校では、各科目のレポートを特に頑張りました。授業は対話型で基本的にグループワークです。机についてカリカリ勉強をする授業ではないからこそ、自分自身で勉強する時間を作ることが大事だと思います。時には友達と協力し合い、集中して課題に取り組み、確実に提出するよう心がけていました。



the future 変わる、未来。

09 Change and the future

弘前大学人文社会科学部
土田 理結さん
2021年度卒業

「私には何ができる？」
自分で考え、行動する
有意義な3年間でした。

新しい学習スタイルに惹かれ入学

無理せず自分のペースで学習できる環境をずっと探していて見つけたのがこの学校です。コミュニケーションが苦手だったので、対話型授業には不安もありましたが、学習内容や勉強の進め方に魅力を感じ、入学を決意しました。在学中は、せっかく自分で選んだ学校なのだからと、授業と提出物は手を抜かず一生懸命取り組みました。高校で頑張ったおかげで、大学生活では授業や課題を順調に進めることができています。

高校で学びたいことを見つけ大学へ

高校時代に体験したプロフェッショナル科目の授業がきっかけで民俗学に興味を持ち、専門的に学習したいと思い、大学に進学しました。進学先を決める時は、高校の先生も一緒になっていろいろ調べていただきました。大学では、以前から興味があった、様々なことが原因で廃れてしまった地域の寺社の研究をしたいと思っています。できれば大学院まで進んで、将来は文化財に関わる仕事に就きたいです。

高校時代のわたし

1期生として同好会を発足

私は1期生として入学しました。勉強以外でも友達とつながれる場が欲しいと、校長先生に直談判して同好会制度を立ち上げました。学校をさらに楽しく充実した場所になるようにしたいという思いがありました。一人の生徒の声を校長先生が受け止め、すぐに実行に移してくれました。今も後輩たちが同好会制度を受け継いでくれています。



知識を暗記する授業から
「自ら問いを立て考える」授業へ



地理歴史科
川勝 大幹先生

課題を発見して解決するプロセスが大切

今は、「たくさんの単語を覚え入試を突破し『良い』大学に入れば、人生が豊かになる」という世の中ではありません。「どうすれば幸せになるのか」正解が無数にある一方、その正解を見つけるのはすごく難しいことです。まずは、日常の中の些細なことでも疑問を抱き、自ら「問い」を立てることが重要です。地理歴史科の授業でも、ただ、「鎌倉幕府の設立が1192年から1185年に変わった」ということだけを暗記しても意味がない。なぜ1185年に変わったのか、その根拠は？それまでに1192年だと言われていたのはなぜか？違う年の可能性はないのか？そもそも幕府とは何か？いくらでも問いは立ち上がってきます。こうして生まれた問いについて、さまざまな角度から検証していくことで本当の学力が身につくのです。これからの社会に求められるのは、どんな場面においても、課題を発見して解決するというプロセスを活用できる能力です。「どんな課題を発見し、どんな方法で解決するのか」は、人によって千差万別。だからこそ、高校の授業でたくさんの経験を積んでほしいと考えています。

学校、教員が変わること・・・

半世紀以上もの間、地理歴史科の指導内容は「覚えること」がメインでした。大学入試も同様で暗記を重視してきました。しかし、この10年で教育は大きく変わりつつあります。社会の状況が変わり、それに伴って大学入試が変わり、高校の現場でも変化が求められるようになってきたのです。それでも、多くの学校の地理歴史科の授業は、いまだに教師が教科書の内容を説明し、生徒が黙々とノートをとるスタイルが大半です。本当に必要なのは、暗記チャンピオンではなく、情報を解釈し自ら意見を生み出せるような生徒を育てることです。印象に残っている授業があります。「国と国が同盟を結ぶとき、どのような観点が大切か？」というテーマでグループワークをしたとき、授業内で結論が出なかったグループが、授業後に同じテーマでSNSでグループ討論を続けていたのです。生徒の力を確信した授業でした。これまでの授業にありがちな知識暗記型授業から脱却し、生徒が楽しく学び、その中で知識も身につけ、人間力も育まれるような教育にチャレンジしていきたいです。

教育を変える取り組み

1 授業開発に向けての取り組み

授業課題プリントに沿って、生徒の興味関心を引くための対話型授業を行います。教科書では取り扱わない生徒の知的好奇心を引き出すテーマを取り上げ、ディスカッションを行います。楽しみながら理解を深め、自ら考え、答えを導き出す力を養うための教材を作成しています。

課題プリント



「ナポレオンの戴冠式」に関する画像資料。単元で習得すべき知識・情報を事前に学びます。

課題に沿った授業



課題プリントに関するテーマでディスカッションを行い、生徒のさまざまな解釈を引き出します。

2 教育力向上のスキルアップに向けた授業研究

本校の授業は、生徒たちの「おもしろい!」「もっと知りたい!」「なんでそうなの!」「そうだったんだ!」などの学びに向かう気持ちを高めます。これまでの一律・一斉形式の授業にはなかった対話・協働を通じた学びにより、生徒たちが能動的に学習に向かうことができる授業方法の開発のために、教員たちは全教科で毎週授業研究を行っています。



生涯学び続ける 「能動的学習者」を育てる



芸術科
石山 潤先生

アウトプット型教育による主体的な学習態度の育成

本校の特徴は、「対話型授業」の全教科導入です。取り組む課題を共有し、他者の意見を聴き、自分の意見を伝える。そんな「対話」の手法を、すべての授業に取り入れています。また「対話型授業」はコミュニケーション力を育成するのに役立つのは勿論のことですが、それ以外にも生徒たちの様々な力や姿勢を育ててくれます。この授業の中では、自ずと「お互いの意見に耳を傾けあう」という状況が生まれます。自分の発言を受けて他の人が発言し、チームとしての意見が積み上がっていく。そこではどの生徒も「自分の意見が全体に貢献している」ことを実感でき、自己肯定感や自己有用感を感じることが出来ます。自信は、「より学びたい、表現したい」という意欲につながり、主体的な学習態度を育てていきます。実はアウトプットの場が準備されていることも、学習環境としての重要な要素なのです。

「発想力」と「協働力」を身につけた、 これからの社会に貢献できる人材を

社会情勢が急激に変化している現代では、社会が求める人材像にも大きな変化が生まれ、大学入試にも多様な選抜方式が採用され始めています。大きい意味では、「社会人基礎力」が大学入試の場面でも問われるようになってきたということです。本校の「対話型授業」は、その中でも「発想力」と「協働力」にアプローチするプログラムだと言えます。共通の課題解決に向かう「協働的」な対話に始まり、自分だけでは思いつかなかったアイデアに辿りつくことや、一人ではできなかったことを成し遂げる経験を積むことで、社会の中で生きる知識や能力を身につけることができます。この課題解決の経験が生徒たちを新たな学びに向かわせ、生涯を通じて自ら学び続ける人材として育ててくれることを期待しています。この「能動的学習者」こそ、これからの社会に貢献できる人材だと言えるのではないのでしょうか。

コラボレーション型授業「総合」

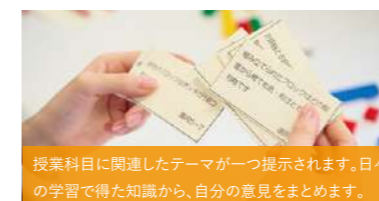
POINT 1 3年間を通じて大学新入試の対策に

本校の特色ある授業の一つである「総合」は、一人ひとりの知的好奇心(みずから学ぶ意欲)を引き出し、興味を深めていく授業です。自己効力感や向上心、周囲の考えを尊重する姿勢や相手の立場を考える創造力をグループワークを通して育成します。これらの授業を3年間継続して行うことで、能動的に学ぶ態度が身につく、大学新入試で必要となるプレゼンテーション力や論理的思考力・文章表現力を獲得することをねらいとしています。



POINT 2 探究・協働学習の流れ～コミュニケーションからコラボレーションへ～

1 自分の考えを伝える



授業科目に関連したテーマが一つ提示されます。日々の学習で得た知識から、自分の意見をまとめます。

2 他者の意見を聴き 他者の意見を踏まえて考える



生徒一人ひとりが考えた意見をグループで共有。他者の意見に耳を傾け、議論を行い、皆で答えを考えます。

3 チームの意見をまとめ 発表する



グループで導き出した答えをクラスで発表。感想や評価を受け、次の学びの探究心を高めます。

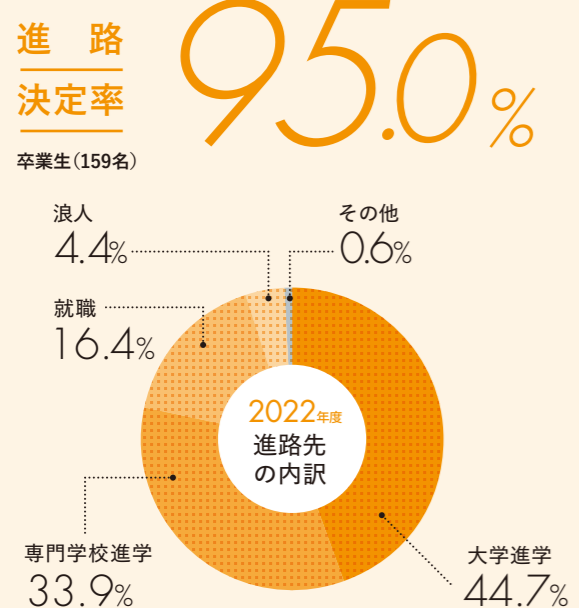
進路指導・実績 CAREER

自分の興味や関心、やりたいことを言語化し、自分を見つめなおす自己分析ワークや、希望進路の実現に向けた準備や学習状況などの段階に応じた個別の進路指導など、生徒の意志決定をサポートするプログラムが充実しています。また、京都芸術大学の教員による出張授業「プロフェッショナル科目」も実施しており、生徒の興味の幅を広げ、進路選択への意識を高めることができます。

自分ができること、
やりたいこと、
興味関心のあることなどを
言語化して自分を見つめ直し、
将来の目標設定の手がかりを
つくります。



多様な進路をサポート



生徒の進路相談から決定まで
しっかりサポートします。
本校の教員が一人ひとりに
合わせて、個別最適化された
プログラムで支えます。



2022年度合格・内定実績



- 大学**
- 東京理科大学 / 学習院大学 / 滋賀大学 / 山口大学 / 関西大学 / 立命館大学 / 京都女子大学 / 神戸学院大学 / 日本赤十字秋田看護大学 / 長野県看護大学 / 摂南大学 / 佛教大学 / 大谷大学 / 京都橋大学 / 追手門学院大学 / 大阪産業大学 / 京都先端科学大学 / 大阪学院大学 / 京都文教大学 / 花園大学 / 光華女子大学 / 京都ノートルダム女子大学 / 武蔵野美術大学 / 東京造形大学 / 京都芸術大学 / 大阪芸術大学 / 京都精華大学 / 嵯峨美術大学 / 成安造形大学 / 神戸芸術工科大学 / 京都美術工芸大学 / 大阪成蹊短期大学 / 華頂短期大学 / 星槎大学 / 大手前短期大学
- 海外**
- グアム大学(アメリカ:JASSO奨学生) / BMS語学学校(ドイツ) / 漢陽大学語学堂(韓国)

- 専門学校**
- 京都芸術デザイン専門学校 / 京都デザイン&テクノロジー専門学校 / 大阪モード学園 / 大阪デザイナー専門学校 / 大阪ビジュアルアーツ専門学校 / 大阪総合デザイン専門学校 / 京都建築専門学校 / ESP エンタテインメント大阪 / 日本芸術専門学校 / 京都伝統工芸大学校 / 大阪医療福祉専門学校 / 東京ベイカレッジ専門学校 / 大原簿記ビジネス公務員専門学校 / 辻製菓専門学校 / 京都栄養医療専門学校 / YIC 京都ペット総合専門学校 / 大阪動物専門学校 / 洛和会京都厚生学校 / 辻学園栄養専門学校 / 京都コンピューター学院 / YIC 京都ビューティ専門学校 / ビューティー&ウェルネス専門学校 / 大阪情報コンピューター専門学校 / 京都製菓製パン専門学校 / 神戸電子専門学校 / 京都美容専門学校 / 京都栄養医療専門学校
- 就職**
- 金属加工 / 印刷 / 空調設備 / 菓子製造

京都芸術大学・京都芸術デザイン専門学校 特別指定校推薦選抜
※2年生4月時点で本校に在籍していることが応募条件となります。
詳細はお問い合わせください。

大学リサーチ講座

アドミッションポリシーや学内内容など、大学の教育内容をしっかりリサーチしながら自分の将来の目標とどのようにマッチングさせるかなど、進路選択の観点を学びます。

入試種別研究講座

近年の大学の教育や入試の改革に伴い、総合型入試やアラカルト入試のように多様化する入試を研究し、新しい評価基準をふまえた入試対策を研究します。

受験対策講座

学力試験や総合型入試などの過去に出題された問題に実際に取り組み、志望校合格を目指します。入試傾向をふまえ、効果的な対策方法を学びます。

段階別個別進路指導

希望進路の実現に向けた準備状況や学習状況などの段階に応じた個別指導を行います。クラス担任と繰り返し面談を行いながら不安な点や心配な点を早期解決していきます。

就職指導

面接・マナーや志望理由書の作成指導など、応募先企業からの内定獲得を目指します。ハローワークと連携しながら卒業後の就職先を紹介します。

プロフェッショナル科目

高大連携科目として実施する、京都芸術大学の教員による授業です。大学の学科・コースで学ぶ内容が体験できる、大学附属の高校ならではの授業です。2・3年生担当科目です。

学校説明会の特長 FEATURE

毎月
実施!

学校説明会&体験授業

一般教科の体験授業



大学新入試に直結した体験授業

大学入試改革で必要とされる「学力の3要素」を習得するための授業です。体験授業なので、中学生にもわかりやすく本校教員のサポートのもと安心して体験することができます。「学校説明会&体験授業」では、その他、全体説明や個別相談なども行っております。保護者様と受験生の皆さんが参加可能なイベントです。



■ 全体説明会

京都芸術大学附属高等学校の考え方や学びについて説明。



■ 個別相談

入試や学納金・学習方法を教職員に相談!



■ 在校生ブース

本校に通う生徒の生の声を聞いてみよう!



0年生プログラム

本校独自のプログラム



一般教科の体験授業と違い、「コミュニケーション探究」をテーマとした「総合」の授業となります。毎回違うテーマで行われ、「コミュニケーション力・協働力・発想力」を育む本校独自のプログラムです。

「0年生プログラム」のメリット

「0年生プログラム」はリピート参加可能です(受験生のみ)。言語活動を中心とした授業の中で、客観性・論理的思考力・表現力の向上、また学びに向かう意欲や態度の育成を目指します。リピート参加することで、本校で実施する体験授業型選抜模試や入試にや入試の対策にもなります。



リピート参加することで入試対策になる!

新入試とは?

本校では、2023年度入試より、中学校の内申や学力・偏差値を基準としない新たな入試制度として、受験生の「意欲」や「姿勢」をはかる「体験授業型選抜模試」を導入しました。この総合型選抜方式の入試は、本校の考え方と受験生のマッチングを目的として行われるもので、受験生自身にも本校の学び方を理解してもらう機会となります。

詳細は「2024年度 生徒募集要項」をご確認ください。

体験授業型選抜模試



12月に実施する本校独自に行っている体験授業型の模試です。

- グループワーク形式の対話型授業を行い、意欲・姿勢を評価します。
- 入学後の授業形式を体験できるので、教室や先生の雰囲気などもわかります。

入試(文章表現)



本校において入学試験として実施するもので、通常の学科試験ではなく、「思考力」や「表現力」を問う課題です。評価の観点には募集要項を確認してください。



在校生に聞いてみた!



京都芸術大学附属高等学校のリアルなスクールライフをご紹介します!

1 この高校の「新しい」と思うところは?



話し合う授業がワクワクしたり、自分で同好会がっくみたり、大学生のようなスタイルで学べる!

グループワークで、「授業」と意識せず、自由に意見を話し合えるところ。

同好会活動があるところが、これも、自分が好きな同好会を作ることが出来るんです。同好会をかけることも出来て、多くの人が「好き」を共有できるの、私にとって最高に楽しく、安心できる居場所です。

2 先生たちはどんな存在?



自分のやりたいこと、挑戦したいことを親身になって相談にのってくれること。敵の場合、やりたいことがたくさんあって悩むことがありますが、担任の先生や他の好きな先生に「～やってみたい!」「この道路に進むのはどうしたらいいか」などめっちゃ相談に行きます。気軽に話すことが出来るので、楽しくなることが多々あります。

先生と生徒の距離が近く、どの学年・クラスの先生にも話し掛けやすいです。

好きな大学が決まってる方には、その大学を目指して向けてどんなことを調べればいいのか、どんな努力をすればいいのかを提案してくれて、大学入学への道りが明確に見える。

3 入学して変わったことは?



自分の殻を破る、色々なことに挑戦できるようになった!

対話型授業で、自分の意見が伝わるようになってるようになりました。会話だけでなく行動力も上がったと感じています!

自分の考えを人に伝える力です。自分の考えをしっかりと前向きに伝えることが出来るようになりました。でも、何故か自分の考えが伝わらないという状況も書き出して人に伝えるのが難しく、「根拠も考え方も」がもっとも実感しています。

4 頑張っている受験生へのメッセージ

無理しすぎず、自分のペースで!

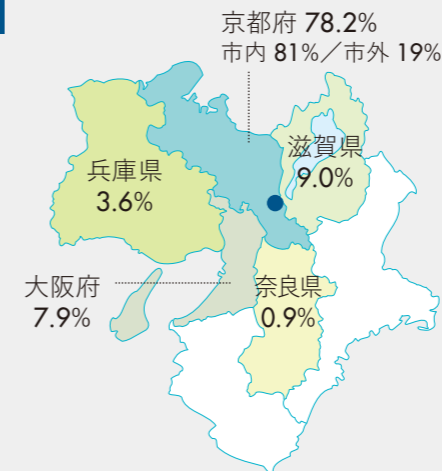


あまり詰めすぎなくて!! 困、下りますよ深呼吸。

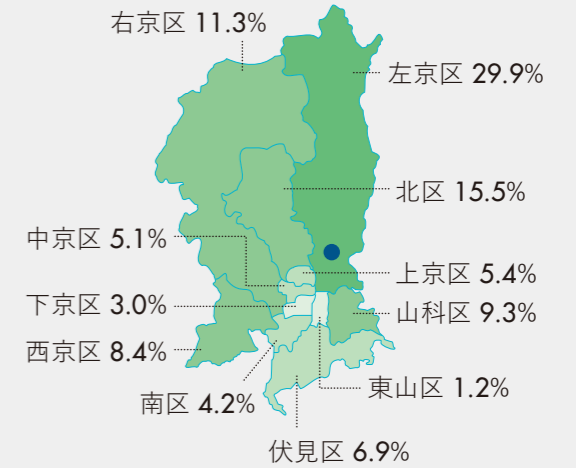
どこに行きたいかも大事だけど、どんな自分になりたいか、その自分でいられる場所が大切だよと私は思いました!

在籍生徒住所分布

近畿地方



京都市内



●は本校の場所

出身中学校一覧 ※京都府のみ

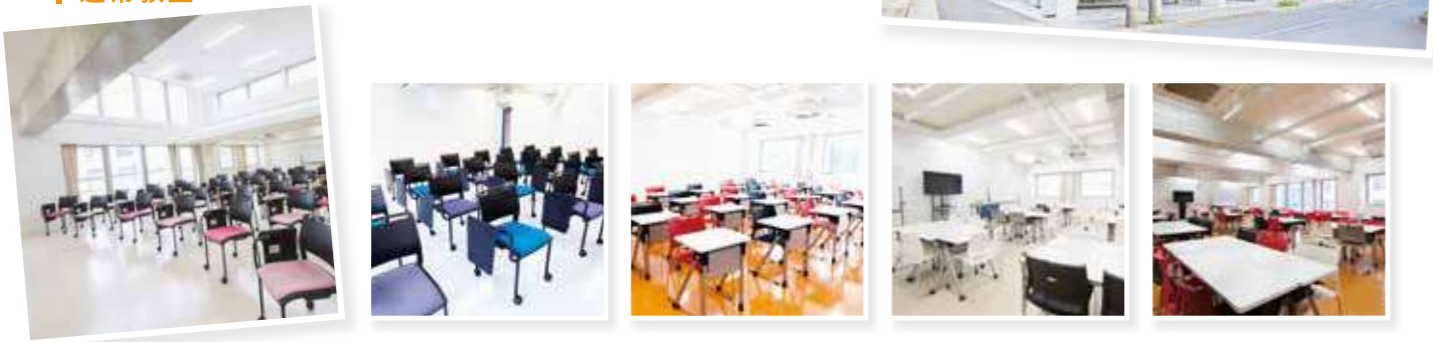
【北区】旭丘中学校/衣笠中学校/加茂川中学校/西賀茂中学校【上京区】嘉楽中学校/上京中学校/二条中学校【左京区】岡崎中学校/下鴨中学校/花背小中学校/近衛中学校/高野中学校/修学院中学校/大原小中学校/洛北中学校【中京区】京都御池中学校/朱雀中学校/松原中学校/中京中学校/北野中学校/洛風中学校/西京高等学校附属中学校【東山区】開明小中学校/東山泉小中学校【下京区】下京中学校/七条中学校/洛友中学校【南区】八条中学校/洛南中学校/凌風小中学校【右京区】嵯峨中学校/四条中学校/西院中学校/西京極中学校/双ヶ丘中学校/太秦中学校/梅津中学校/蜂ヶ岡中学校【伏見区】栗陵中学校/向島秀蓮小中学校/深草中学校/大淀中学校/桃山中学校/桃陵中学校/藤森中学校/伏見中学校/洛水中学校【山科区】安祥寺中学校/音羽中学校/花山中学校/勤修中学校/山科中学校/大宅中学校【西京区】椋原中学校/桂川中学校/桂中学校/松尾中学校/大枝中学校【山城】宇治中学校/広野中学校/西宇治中学校/西小倉中学校/南宇治中学校/木幡中学校/横島中学校/維孝館中学校/城陽中学校/南城陽中学校/大住中学校/田辺中学校/精華西中学校【右京区】嵯峨中学校/四条中学校/西院中学校/西京極中学校/双ヶ丘中学校/太秦中学校/梅津中学校/蜂ヶ岡中学校【乙訓】長岡第三中学校/長岡第二中学校/長岡第四中学校/大山崎中学校/西ノ岡中学校/寺戸中学校【南丹・中丹・丹後】育親中学校/亀岡中学校/詳徳中学校/大成中学校/東輝中学校/南桑中学校/園部中学校/園部高等学校附属中学校/綾部中学校/弥栄中学校/与謝野町立加悦中学校【国立】京都教育大学附属京都小中学校/京都教育大学附属桃山中学校【私立】ノートルダム女学院中学校/一燈園中学校/京都橋中学校/京都国際中学校/京都産業大学附属中学校/京都女子中学校/京都聖母学院/京都聖母学院中学校/京都先端科学大学附属中学校/京都文教中学校/同志社国際中学校/同志社女子中学校/平安女学院中学校/立命館中学校/龍谷大学付属平安中学校

School Life

施設紹介

北白川通りに面した創々館が3年間の学び舎です。生徒同士や教員とのコミュニケーションを軸にした授業を展開している本校。校舎内にも自発的な学習を促す工夫があちこちにちりばめられています。

通常教室



特別教室&共有スペース



大学共有施設 高校の校舎から歩いてすぐの場所に、学園キャンパスがあります。カフェや学生食堂など、共有施設はすべて利用できます。



学校行事

遠足や研修旅行のほか、特別講座も開講しています。どの行事に参加するかは、自分自身で決めることができます。

/ SPRING



/ SUMMER

/ AUTUMN



/ WINTER

同好会

生徒たちの要望によって発足し、日々の活動も生徒主体で行うのが本校の同好会です。

同好会に入って、先輩や後輩と知り合うことができ、友達も増えました。勉強以外にも熱中できることがあり、とても楽しいです!



たくさんの同好会が活動中!

- 演劇同好会
- 映像表現部「MICS」
- 音楽同好会
- カフェ同好会
- 学校創造同好会
- ダンス同好会「Olive」
- ゲームNEO同好会
- USC
- 美術創作同好会
- 京都文化研究同好会
- コスプレ同好会
- など



制服

本校には指定制服がありますが、制服を購入するかどうかは自由です。スタンダードに着的以外に、様々なアレンジを加えて自分らしい着こなしをしている生徒もたくさんいます!

